#### 【評価に関する参考資料】 前回開催時資料



資料3-1

#### 第23回 滋賀県税制審議会

琵琶湖森林づくり事業の実施による成果・琵琶湖森林づくり基本計画の指標へ の貢献について

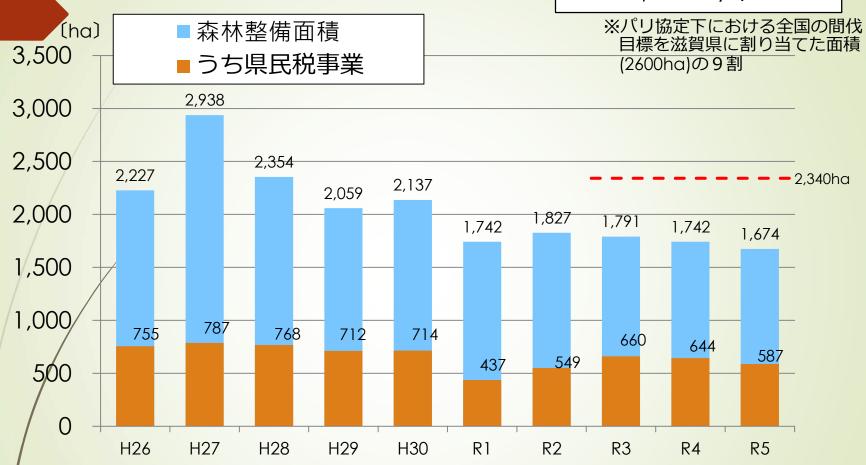
委員意見①:事業実施により、どのような効果が上がっているのか検証が必要。

委員意見②:森林県民税が、森林基本計画で掲げてる目標にどのように貢献しているのか、また、その 目標にどのくらい近づいているのか。

滋賀県琵琶湖環境部森林政策課



#### 基本計画における目標値 2,340ha/年<sup>※</sup>



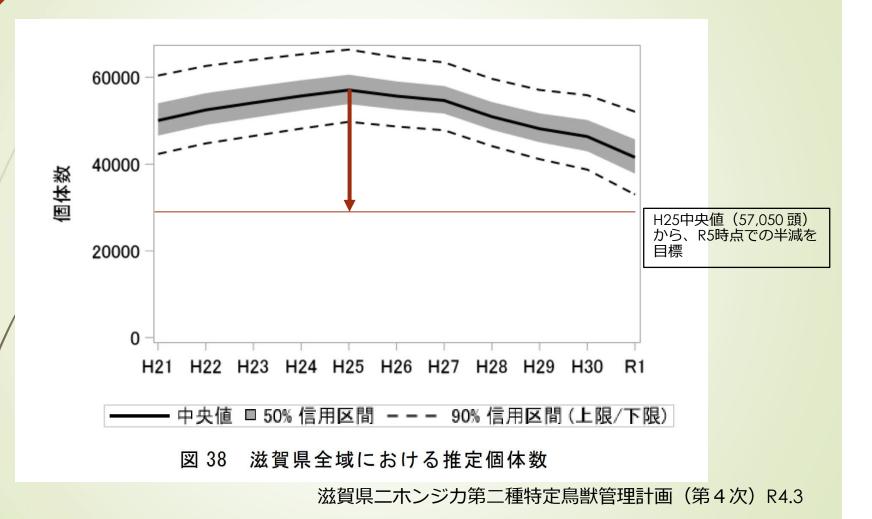
- 森林整備のうち、環境重視の視点に立った、環境林整備等について県民税事業により整備。
- 目標は未達成であり、森林の持つ公益的機能を維持・向上させるため、継続した森林整備が必要。

基本計画の目指す「除間伐を必要とする人工林に対する整備割合」に寄与

#### ニホンジカの捕獲頭数 捕獲目標値 19,000頭 R3 捕獲数 15,000頭 R4 18,500頭 うち県民税事業(森林域) R5 (頭) --捕獲目標 20,000 18,486 18,500頭 18,000 16,279 16,166 15,803 16,000 14,554 14,374 13,950 14,095 14,268 14,000 13,103 12,000 11,157 10,000 10,725 10.112 10,445 10.211 10.057 10,202 9,374 8,000 9,163 8,917 6,000 4,000 2,000 0H26 H27 H28 H29 H30 **R**1 R2 R3 R4 R5

- 森林域での捕獲に対し県民税事業で助成
- 基本計画の目指す「下層植生衰退度3以上の森林の割合」の改善に寄与

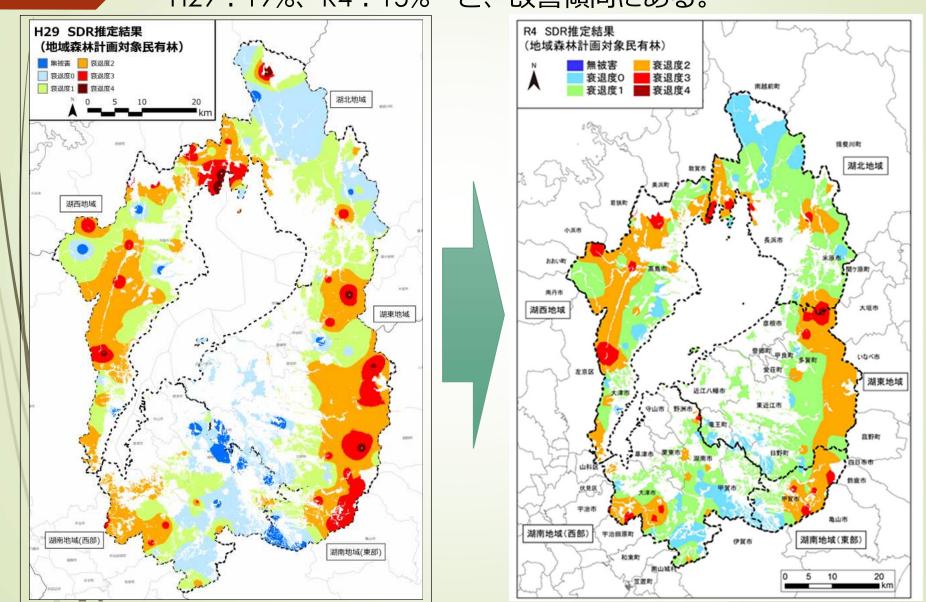
# 二ホンジカの推定生息頭数



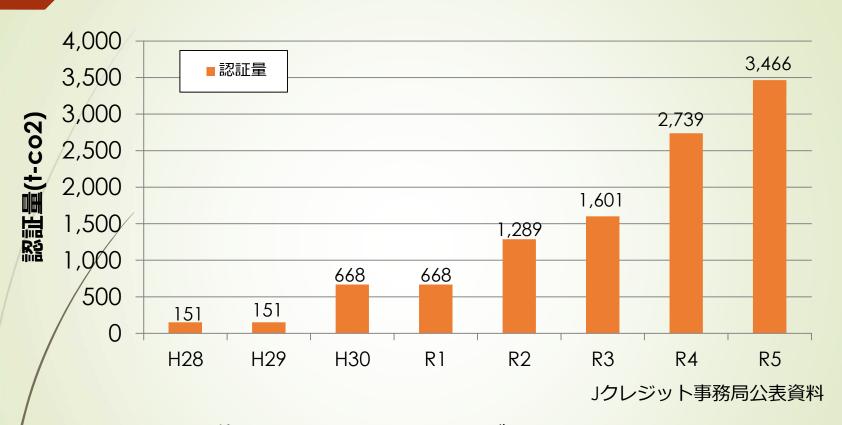
■ 捕獲目標は未達であるが、捕獲の効果により、推定個体数は減少傾向にある。

# 下層植生衰退度調查結果

「下層植生衰退度3以上の森林の割合(R12目標:10%)」H29:19%、R4:15% と、改善傾向にある。



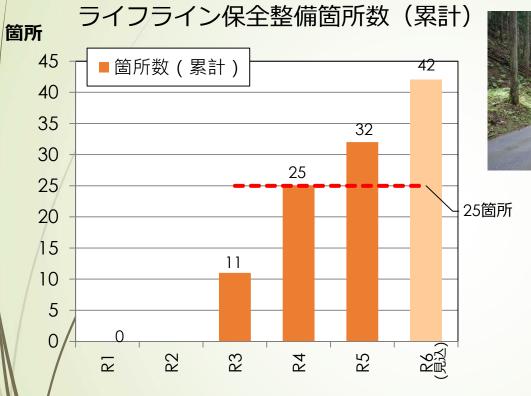
### 県内のJ-クレジット(森林由来)認証量(累計)



- ·これまで3団体において、3,466t-CO<sub>2</sub>が認証された。
- ・この他、令和6年度に2団体で申請中
- ・令和4年度以降、県民税事業によりクレジット創出を支援

### 風倒木等被害対策のための予防的な伐採

基本計画における目標値 累計25箇所(R7末)







整備前



整備後

- 広域的な視点により、重要インフラ周辺の森林の予防伐採について県民税事業により支援
- ▶ これまで32箇所、42haで整備を行い、防災・減災を図った。
  - 基本計画の目指す「ライフライン保全整備箇所数(累計)」に寄与

### 地域資源を活用した商品やサービスの開発(やまの健康)

### 基本計画における目標値 累計15団体(R7末)

地域資源の活用に取り組む森林・農山村団体の数(累計)





スギ・ヒノキのアロマオイル (森林資源活用)



未利用材の地域内循環(木炭の生産)



森林ヨガ体験(森林空間活用)



未利用材の地域内循環(薪の販売)

- ・地域資源を活用した商品やサービスの開発に向けた取組について、県民税事業によりスタートアップの3年間について支援
- ・商品化し販売するなど取組が継続しており、農山村の活性化(やまの健康)に繋がっている。
  - 基本計画の目指す「地域資源の活用に取り組む森林・農山村団体の数(累計)」に寄与

## びわ湖材を使用した住宅の助成戸数





びわ湖材を使用した住宅

- ・木に触れる機会を提供するため、びわ湖材を使用した一戸建て住宅等の新築 等を県民税事業で支援
- ・新築1戸当たり平均12m<sup>3</sup>の木材を使用し、これまで4万5千m3(原木換算) の県産材を活用。これにより、約15,000 t -CO<sub>2</sub> \*の炭素を固定(一般家庭約 4,000世帯分の年間CO<sub>2</sub>排出量に相当\*)

※建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン(林野庁) による。材積の全てが製材・集成材、スギ・ヒノキ50%ずつと仮定して算出。

### 県施設の内装等木質化率





草津駅前交番



安曇川高校ウエイトリフティング場

- ・令和3年度以降、27件中25件において、内装等木質化を実施。うち6件で、 一般材とびわ湖材との差額分について県民税事業を充当。
- ・基本計画の目指す「県の整備する公共施設のびわ湖材による内装等木質化 率(R12目標:100%)」に寄与
- ・住宅やその他公共的施設への支援と合わせて、基本計画の目指す「びわ湖 材製品出荷量(R12目標:115,000m³/年)」にも寄与

### 森林環境学習「やまのこ」事業の効果検証

やまのこ体験有無と森林との関わり

上段:経験有 下段:経験無

森林づくり活動(※)に参加している、または、参加したことがある ※木を植える活動、混み合った木を伐る活動(間伐)等

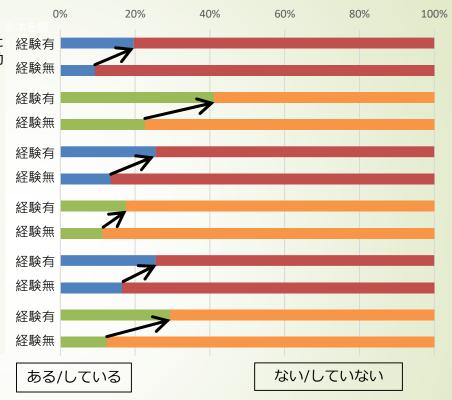
森林や自然に関わる話題に興味を持っている

キャンプや登山など森林や自然を楽しむアクテビティや 森林や自然に親しむイベントへの参加、森林公園などへ の訪問を行っている

森林や自然に関わる大学等への進学や就職を検討・希望 していた、または、検討・希望している

積極的に木材を利用している

木育に興味がある



- ・県内の全ての小学4年生を対象とし、学校教育に位置付けられた、森林環境学習「やまのこ」を県民税事業で実施。
- ・平成19年度から実施しており、これまでの参加児童数は約22万7千人
- ・県内18〜29歳へのアンケートでは、やまのこを「体験した」と答えた回答群の方が森林との関わりが深い結果となるなど、次代の森林を支える人づくりに寄与

#### 琵琶湖森林づくり基本計画 進行管理および基本指標等達成度に対する点検・評価シート

予報であるの対象が表現でいけとあるがくび  19 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	I :基本施策		R元(現状)	項目	R3	R4	R5	R5年度	R12		R12に向けて		
1 表示したのようによっている世界的			<u>1</u>	<del>   </del>						達成率		方針ごとの達成評価	
### 1	1-1 持続可能な森林整備の推進		-	目標値	90%	90%	90%						
## 1   14   15   15   15   15   15   15		111 除間伐を必要とする人工林に対する整備割合	54%	実績値	69%	67%	64%	В	90%	71%			
1   1   1   1   1   1   1   1   1			-	達成率	77%	74%	71%					・奥地での針片混みせんかう	
# 200			_	目標値	10%	11%	11%					イフライン沿いの危険木除去な	
第25   1939   1949		112 民有林の森林経営計画カバー率	9%	実績値	10%	10%	9%	Α	15%	60%		・また森林の境界明確化の基	
11 日 2 10 2 2 11 12 2 12 2 12 12 12 12 12 12 12 1			-	達成率	100%	91%	82%					等にも取り組み、より多くの森	
			-	目標値	14,333ha	17,407ha	20,481ha					<i>t</i> =.	
1.00		113 合成公図作成面積(累計)	11,259ha	実績値	30,774ha	32,456ha	33,744ha	Α	42,000ha	73%			
- ・			-	達成率	215%	186%	165%		(累計目標)			森林整備を確保しつつ、林業	
# 1 200 전 1			H29	日標値	_	10%	_						
2 多様な主任との関係により飲める部本 体表 通知すべい (1) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1-2 生物多様性の保全	※衰退度3は半数以上の森林で高木の後継樹が消失、傾斜地					_	_	10%	67%	_		
2 多様な主体の関係により組みられています。									10%	07%			
- 日本学 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20	2 多様な主体との協働によ	とり進める森林・林業・豊田村づくり		<b>建</b> 版平		07%							
# 1 かけっただけ こう かいっと		このとのの本書 中本 及出刊ライク	_	目標値	200人	330人	470人						
(日本ののできが変更が高さい。他のようのできます。 1985年 - 310年 130 300 300 300 300 300 300 300 300 300	2-1 多様な主体による森林づくり <i>の</i>	211 森林づくりに関する講座等への参加者数(累計) )推進 ※森林づくりに関心を持ち、積極的に関わる人材を養成するた	66人					Α	1,400人	51%	7		
### 17-20 전 19-20 전		めに、県や市町等が実施する講座や研修会等への参加者数	_	達成率	127%	138%	160%		(累計目標)			な地域との関わりを創出し、農	
2 2년 전상으로 나타하게 하시 전 2 1 2 1 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					1 270				(3/41 - 12/				
# 0.0000000000000000000000000000000000			R4年度 	目標値	_	_	13企業等					・2022年全国植樹祭の開催を	
3 会体実施の指揮利用によび特別の投資業業化  - 1 日本語 15,000-0 16,000-0 16,000-0 16,000-0 1 16,0	新 2-2 森林の整備・林業の振興と農りの活性化の一体的な推進	山村 221「やまの健康」を具体化する企業等が関わる取組数 (累計)	11企業等	実績値	_	-	17企業等	Α	30企業等	32%	_	林づくりへの理解や参加を促	
□ 1 法元为合科单生在の进程 311 無反何の素材を定置 12 (4)素質素の中が結ら 12 (4)素質素の中がは			_	達成率	_	_	131%		(累計目標)				
11 元がわる村東全市の資産	3 森林資源の循環利用に	よる林業の成長産業化											
103年度   150年度   15			-	目標値	131,000m3	142,000m3	144,000m3						
2 1	3-1 活力ある林業生産の推進	311 県産材の素材生産量	100,800m3	実績値	99,400m3	98,800m3	100,900m3	В	165,000m3	61%			
### 21 日本会院を表示の性強 21 日本会院を含めて中級的			-	達成率	76%	70%	70%						
### 21 日本会院を表示の性強 21 日本会院を含めて中級的			R3年度	日標値	_	_	3.513千円						
- 「 通応章 118	新 3-1 活力ある林業生産の推進	312 林業就業者の平均給与						A	4 300壬円	97%	_		
- 日報館 12.00mm 6.6.00mm 7.4.40mm									,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
2-2 県産村の加工・売通得利の設置   22 びか深材製品出資産(原本検算)   44,750-3   大規程   18,750-3   48,050-3   48			<u> </u>	Z/%-T			110%						
-   近応帯			-	目標値	62,800m3	68,600m3	74,400m3	,400m3				整備が目標に届かず、素材生	
日本語   日本	3-2 県産材の加工・流通体制の整	備 321 びわ湖材製品出荷量(原木換算)	64,750m3	実績値 	61,820m3	65,700m3	66,800m3	Α	115,000m3	58%		いて前年度より増加したものの	
# 2-3 からゆる用造への高度材の適用 331 Lが木育に較しむ人の数(現計) 2234人 実材値 8,715人 A 30,000人 294 - 1号後表、影響が記念としている。計算部ととし、あわせて公共開設の大震な出る。			-	達成率	98%	96%	90%						
※ 3 あらゆる用造への患症材の活用 331 Lが木育に製止し人の数(集計) 2,225人 実態値 8,75人 A 30,000人 254 - ○『延藤用の使品上別めるた。			R3年度	目標値	_	-	9,000人					・引き続き、効率的な素材生産	
日本	新 3-3 あらゆる用途への県産材の活	用 331 しが木育に親しむ人の数(累計)	2,226人	実績値	_	_	<b>8,715人</b> A		30,000人 29		_	の循環利用の促進に努めるこ	
新 3-3 あらゆる用途への周度材の活用  322 県の整備する公共施設のびわ瀬材による内装等大質 0.5、 実積値			-	達成率	_	_	97%						
新 3-3 あらゆる用途への周度材の活用  322 県の整備する公共施設のびわ瀬材による内装等大質 0.5、 実積値			R3年度	日煙値	_	_	80%						
- 違成率 1168	新 3-3 あらゆる田途への県産材の活					······		Δ	100% 93%		_		
- 日極値 11.1億円 11.4億円 11.7億円 日極位 11.7億円 日極位 11.7億円 日本 13.8億円 71s 中力陰化・育成 11 温度もりづくソフカデミーで技術習得に取り組んだ新 - 豆成率 77s 81s 84s 84s 84s 84s 84s 84s 84s 84s 84s 84	割 3-3 のらいの日本・20元件400万円								100%	30%			
3-3 - 4 IOTを活用した林果・木材産集の競				上			110%						
中力強化 351 休米年出部 10:51EF1 条何間 5.01EF1 5.01EF1 15.01EF1 1			-	目標値 <b>11.1億円</b> 1		11.4億円	11.7億円						
4 豊かな森林を未来に引き継ぐ人づくりの推進  4-1 林業の担い手の確保・育成  411 進賀もりづくりアカデミーで技術習得に取り組んだ新  - 実績値 8人 11人 17人 A 80人 288 (累計目標) - 達成率 1338 928 948 (累計目標) - 達成率 1338 928 948 (累計目標) - ※ 表稿 - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		の   331 林業産出額	10.8億円	実績値 	8.1億円	9.2億円	9.8億円	<b>ま円</b> B	13.8億円	71%			
4-1 林業の担い手の確保・育成 411 遊覧もりづくりアカデミーで技術習得に取り組んだ新 - 実績値 3人 11人 17人 A (累計目標) - 定成率 1338 928 948 (累計) - 定成率 1338 928 948 (累計) - 次人材育成については、遊覧も 1338 928 948 (累計目標) - 250人 898 - ストル 1338 928 948 (累計目標) - ストル 1338 928 948 948 948 948 948 948 948 948 948 94			-	達成率	73%	81%	84%						
4-1 林業の担い手の確保・育成 411 滋賀もりづくリアカデミーで技術習得に取り組んだ新 - 実績値 8人 11人 17人 A 60人 288	4 豊かな森林を未来に引き	き継ぐ人づくりの推進 	1								<u> </u>		
### ### ### ### ### ### #### #### ###		411 滋賀まいづくいアカデミニでは朱双復に取りなりょうか。				12人	18人						
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	4-1 林業の担い手の確保・育成		_	実績値 	8人	11人	17人	A		28%			
新 4-1 林業の担い手の確保・育成 412 林業就業者数 243人 実績値 223人 B 250人 89% 88% 「果計目標)			<u> </u>	達成率	133%	92%	94%		(累計目標)				
### 4-1 林業の担い手の確保・育成     412 林業就業者数	新 4-1 林業の担い手の確保・育成		R3年度	目標値	-	_	250人					・人材育成については、滋賀生	
- 達成率 89% (累計目標) - 森林環境学習「やまのこ」や自然を活用した幼児教育・保育に取り組んだ。  R4年度 目標値 2人		412 林業就業者数	243人	実績値	-	_	223人	В	250人	89%	_	りづくりアカデミーを中心とし、 林業従事者の確保や技能向	
新 4-1 林業の担い手の確保・育成 413 森林経営プランナー数(累計) 1人 実績値 1人 C 7人 14% - 【今後の方向性】引き続き、次代の森林を担う人づくりを進める。				達成率	-	-	89%		(累計目標)			・森林環境学習「やまのこ」や	
新 4-1 林業の担い手の確保・育成 413 森林経営プランナー数(累計) 1人 実績値 1人 C 7人 14% - [今後の方向性] 引き続き、次代の森林を担う人づくりを進める。 「果計目標」 421 自然を活用した幼児教育・保育に取り組む団体数(累計) 5団体 13団体 15団体 19団体 A 50団体 31% シスポている団体 リスポている団体 13団体 15団体 19団体 A 50団体 31%			R4年度	目標値	_	_	2人						
13団体   15団体	新 4-1 林業の担い手の確保・育成	   413 森林経営プランナー数(累計)			_	_		С	7人	14%	_		
4-2 次代の森林づくりを担う人々の理解 の促進 421 自然を活用した幼児教育・保育に取り組む団体数(累計) ※幼児教育・保育に、森林など自然の中での活動を積極的に取り入れている団体 5団体 19団体 A 50団体 31%					_	_							
421 自然を活用した幼児教育・保育に取り組む団体数(累 4-2 次代の森林づくりを担う人々の理解 計) ※幼児教育・保育に、森林など自然の中での活動を積極的に取 り入れている団体			<u> </u>										
の促進 ※幼児教育・保育に、森林など自然の中での活動を積極的に取 3 <sup>10円</sup>   5 <sup>10円</sup>   7 <sup>10円</sup> 1 <sup>10</sup>	4-2 次代の森林づくいた切らしたの理解	421 自然を活用した幼児教育・保育に取り組む団体数(累) 7用館 ミャン	_										
	の促進	※幼児教育・保育に、森林など自然の中での活動を積極的に取	5団体		13団体	15団体	19団体	А		31%			
			_	達成率	130%	107%	100%		(累計目標)				

個々の取組みの達成率の評価 A:90%以上 B:70-89% C:50-69% D:30-49% E:30%未満

見通しの評価 上向き:単年評価Aかつトレンドが上向き 下向き:単年評価

#### 琵琶湖森林づくり基本計画 進行管理および基本指標等達成度に対する点検・評価シート

Ⅱ:重点プロジェクト【5年間の取り組み】		R元(現状)	項目	R3	R4	R5	R5年度 達成率評価	R7(目標)	達成率	達成率評価
1 花粉の少ない再造林 促進プロジェクト	1-1 年間再造林面積	-	目標値	20ha	27ha	35ha				
		11.5ha	実績値	19ha	30ha	42ha	Α	50ha	84%	В
		-	達成率	95%	111%	120%				
	2-1 ライフライン保全整備箇所数(累計) ※関係者との適切な調整のもと、予防的に伐採 処理等が行われた箇所	-	目標値	5箇所	10箇所	15箇所				
		-	実績値	11箇所	25箇所	32箇所	Α	25箇所	128%	Α
		-	達成率	220%	250%	213%		(累計目標)		
	3-1 地域資源の活用に取り組む森林・ 農山村団体の数(累計)	-	目標値	7団体	9団体	11団体	A			
		5団体	実績値	16団体	18団体			15団体	160%	Α
		-	達成率	229%	200%			(累計目標)		
4 公共建築物木造化プロジェクト	4-1 県産材を活用する建築設計に関する支援を行った公共建築物数(累計)	-	目標値	10件	15件	20件				
		-	実績値	10件	17件	21件	Α	30件	70%	В
		-	達成率	100%	113%	105%		(累計目標)		
	4-2 産業用建築物における木造率 ※建築住宅着工統計における公共建築物と民間 非住宅の合計	-	目標値	6.3%	6.8%	7.39				
		5.8%	実績値 	7.4%	7.9%	6.5%	В	8%	81%	В
		-	達成率	117%	116%	88%				
5 木質パイオマス地域 循環プロジェクト	5-1 エネルギーとして利用される木質バイオマスの量	-	目標値	23,200絶乾トン	24,900絶乾トン	26,600絶乾トン 28,682絶乾トン	A 30,000絶較			
		21,497絶乾トン	実績値 	31,475絶乾トン	28,155絶乾トン			30,000絶乾トン	96%	Α
		-	達成率	136%	113%	108%				
6 木育活動促進プロジェ クト	6-1 木育指導者の数(累計)	-	目標値	5人	7人	9人				
		-	実績値 	2人	6人	9人	Α	15人	60%	С
		-	達成率	40%	86%	100%		(累計目標)		
7 林業人材育成プロジェクト	7-1 滋賀もりづくりアカデミーにおける既就業者コースで技能向上に取り組む作業班数(累計)	-	目標値	13班	18班	28班				
		-	実績値 	7班	8班	10班	D	50班	20%	E
		_	達成率	54%	44%	36%		(累計目標)		

個々の取組みの達成率の評価 A:90%以上 B:70-89% C:50-69% D:30-49% E:30%未満